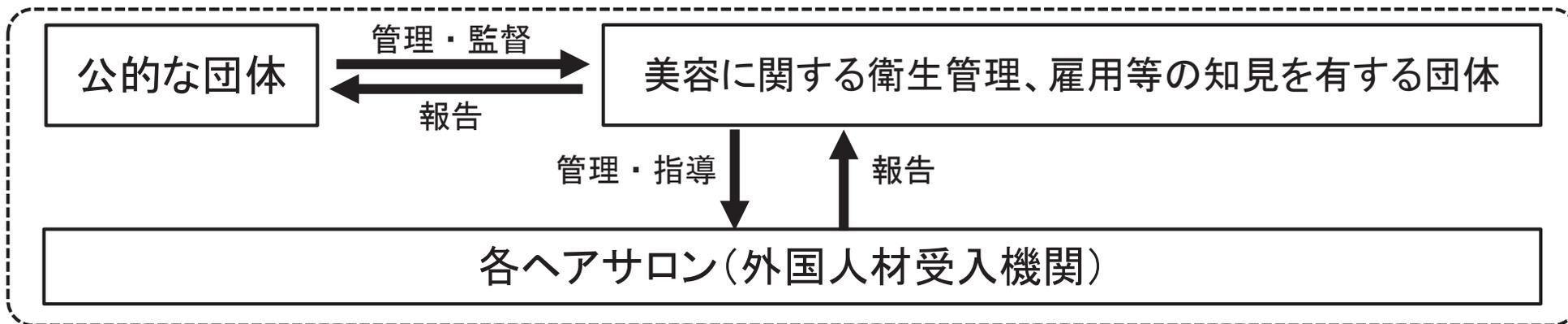


課題

- 日本の美容学校で学ぶ外国人留学生は、毎年約200人が国家資格である美容師免許を取得しているが、日本での就労が認められていない
- 当該外国人美容師が、日本のヘアサロンで技術を実践的に身に付けられるよう、就労を可能にするとともに、インバウンド需要に対応する人材や日本の美容技術を海外に伝える担い手として育成することが重要

提案内容

- 外国人材の受入機関となる各ヘアサロンを公的に管理する仕組みを整備することを前提として、美容学校を卒業し美容師免許を取得した外国人美容師の就労を可能とする



日本の高い美容技術が広く海外に伝わり、クールジャパンの観点での魅力発信に寄与